

150th ANNIVERSARY

OMAESAKI LIGHTHOUSE



5.3 FRI
記念式典

5.3 FRI ▶ 5.5 SUN
御前埼灯台まつり
竹あかり&トワイライトマルシェ

海を照らし続けて150年

長い歴史に人々が集う

御前埼の自慢「白亜の灯台」

空が青く澄み渡り、暖かな日差しが緑の葉を照らし出す5月3日、御前埼灯台150周年を祝う記念式典が灯台前広場ウミエールで開かれました。オープニングアクトでは、「なぶら御前太鼓保存会」が、ダイナミックな動きと華麗なバチさばきを披露し、式典に華を添えました。

式典では、「御前埼灯台を守る会」会長の齋藤正敏さん（白浜区）が灯台の歴史を紹介し、来場者は150年の歴史に思いをはせました。また、御前埼灯台の思い出とともに市の未来について考えを述べる「おまえざきあかりの作文コンクール」で最優秀賞を受賞した増田風紗さん（大山区）が作文を読み上げました。

式典終了後は、御前埼灯台を守る会による灯台まつりと、「御前埼灯台150周年を民間の力で盛り上げよう会」による竹あかり&トワイライトマルシェが3日間にわたり開催。3日間で県内外から5744人が来場し、御前埼灯台やその周辺がにぎやかな雰囲気になりました。



1 渚の交番から御前埼灯台へ続く階段に420本の手作り竹灯籠が飾られ、幻想的な雰囲気を醸し出した 2 記念式典終了後に実施された餅投げ。1874年、建設記念に英国人技師リチャード・ヘンリー・プラントンらと餅投げをしたと記録が残っている 3 あかりが灯されたトワイライトマルシェでピザを購入する来場者 4 白く輝く灯台を撮影する来場者 5 式典では御前埼灯台を守る会が作製したくす玉が割られた 6 子どもが通り抜けると丈夫で健康な子に育つと言われる鯉のぼりぐり 7 オープニングアクトを飾ったなぶら御前太鼓保存会 8 御前埼小学校の6年生31人がソーラン節を披露 9 優雅なフラダンスを魅せたUi Lehua 10 笑顔が輝く御前埼ドリームメイトのステージ